



## บ้านเด็ก 財団 活動概要



[www.baandekfoundation.org](http://www.baandekfoundation.org)



# バーンデック財団のご紹介



バーンデック財団（BDF）は、タイのスラムや建設現場のキャンプで暮らす、社会的に弱い立場の子どもたちに対し、教育、健康、安全に関するサービスを提供している、タイ国に登録された財団です。

# チェンマイチーム



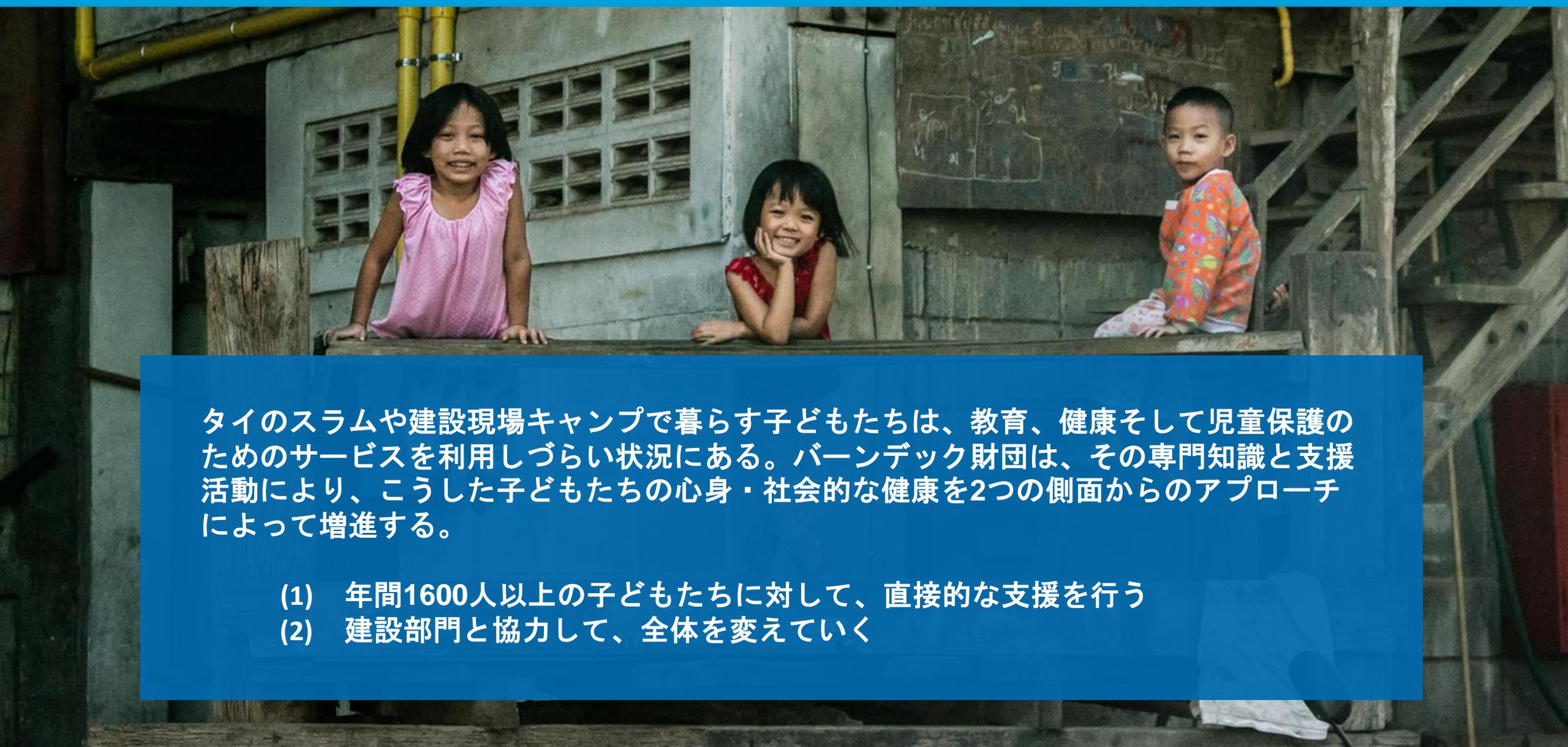
# バンコクチーム

# 子どもたちを取り巻く状況



- **350万人**の移民が、タイに仕事を求めやってきており、その多くが子連れである。
- **6万人**もの子どもたちが、スラム同様の環境である建設現場のキャンプで暮らしていると見積もられている。
- 移動が多い、タイ語が出来ない、情報の不足などによって、生活に必要不可欠な公共サービスを受けることが難しくなっている。
- 建設現場キャンプの子どもたちは、学校に通えなかったり、保険医療が受けられないこともしばしばある。

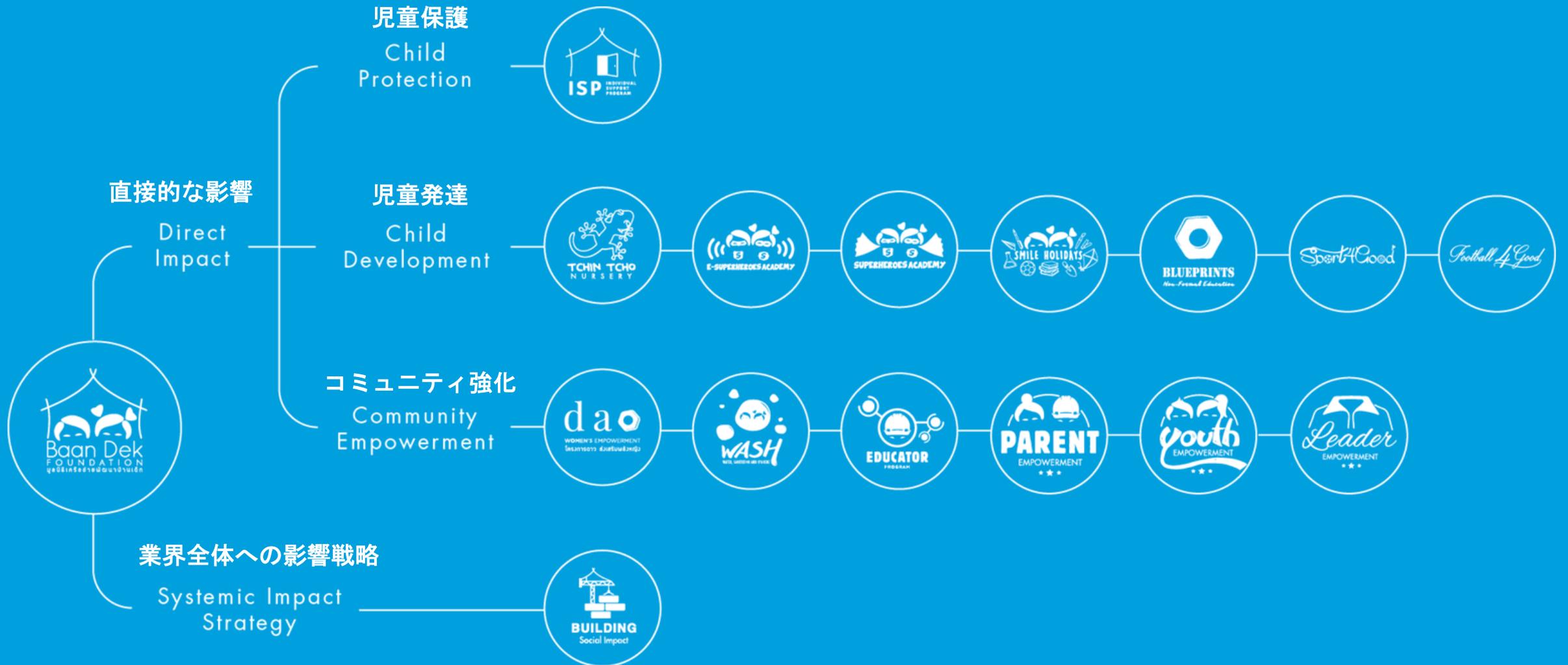
# バーンデックが与え得る影響

A photograph of three children sitting on a wooden ledge in front of a building. On the left, a girl in a pink sleeveless top smiles. In the middle, a girl in a red top rests her chin on her hand and smiles. On the right, a boy in a colorful patterned shirt looks towards the camera. The background shows a building with a window and some pipes.

タイのスラムや建設現場キャンプで暮らす子どもたちは、教育、健康そして児童保護のためのサービスを利用しづらい状況にある。バーンデック財団は、その専門知識と支援活動により、こうした子どもたちの心身・社会的な健康を2つの側面からのアプローチによって増進する。

- (1) 年間1600人以上の子どもたちに対して、直接的な支援を行う
- (2) 建設部門と協力して、全体を変えていく

# バーンデックの取り組み



私たちのプログラムは、国際連合のSDGs（持続可能な開発目標）と密接に足並みを揃えています。



直接的な影響

# 1. 児童保護プログラム



バーンデック財団では、個人のニーズや行動計画に基づき、食事、教育、経済的なサポートを直接供給したり、また、公共サービスを利用できるように助言や照会を行っています。





個別支援プロジェクト (ISP)  
危機的な困難に直面している家族に対する一対一支援



## 2. 児童発達プログラム

子どもたちや若者が、生活に必要な知識や、子どもたちの発達を促したり、就学年齢の子どもたちがタイの公立学校に通ったり、学校に通い始めた子どもたちが就学を継続できるといった目的に応じた教育の機会を得られるようにします。



# 児童発達プロジェクト



# 3. コミュニティ強化プログラム



バーンデック財団は、コミュニティメンバーや親たち、過小評価されている女性たちや建設会社のリーダーたちに向け、子どもたちとその家族が教育、健康、安全に関するサービスが受けられるようにサポートするための専門的なトレーニングを提供しています。

10 REDUCED INEQUALITIES



11 SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES



17 PARTNERSHIPS FOR THE GOALS



# コミュニティ強化プロジェクト



# 2021年の直接的支援による主な成果



1,650+

人以上の子どもたちを、直接的な支援へと繋げることができた

56

の建設現場キャンプ、スラムまたは社会的に弱いコミュニティに対してサポートを行い、そのうちの7つは、2021年に新規でサポートを開始した

6,700+

人以上の労働者に対し、バーンデック財団のサポートが届くようにした

# 2021年の新型コロナウイルス支援

**3,860+**

以上の食事を、チェンマイとバンコクの子どもたち  
や家族に届けた

**8,070**

の衛生キットを、チェンマイとバンコクのコミュニティ  
の子どもたちに配布した

**280**

の子どもの早期発達を促すための養育セットを、小さな子ども  
のいる家庭に届けた

# 業界全体への影響

# 業界全体への影響

私たちは、建設現場のキャンプで暮らす何万もの子どもたちが、教育、健康、安全に関するサービスを受けられるようにすることによって、以下のような活動を通して、業界全体に影響を与えることを使命としています。

- 建設部門が直面している困難を理解すること
- 環境、社会、ガバナンス面の性能を高めるための実用的な手法を生み出したり、共有したりすること
- 「チェンマイにおける活動のための枠組み（CMFA）」を行うにあたり、建設部門からの協力を得るための社会的影響力を論証すること



# 活動の枠組み

バーンデック財団の直接的な支援と業界全体の変化を与えるための作業は、「チェンマイにおける活動のための枠組み（CMFA）」という、バーンデック財団が、2018年にタイユニセフとのパートナーシップにおいて発表したもののの中で組み立てられています。

CMFAは、バーンデック財団が建設現場キャンプの子どもたちに何年も携わってきた経験や、建設部門や政府機関などからの知見に基づいています。

そこでは、インフラストラクチャーや福利とサービス、健康や教育の分野にわたる。

チェンマイにおける活動のための枠組み（CMFA）  
違いをもたらす12の重要な活動。

THE CHIANG MAI FRAMEWORK FOR ACTION  
12 Key Actions that make a difference

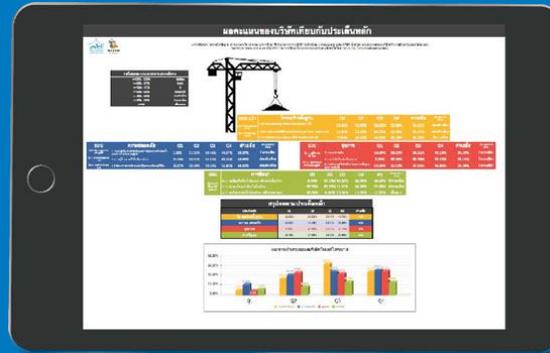
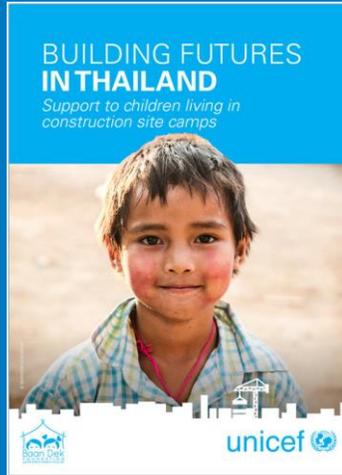
unicef  
for every child

 Infrastructure	<b>インフラストラクチャー</b> 1 安全に暮らせる状況を整える 2 水道、下水道、衛生設備、ごみの管理 3 他の子どもたちと関わり遊ぶ機会と場所を設ける
 Welfare & Services	<b>福利とサービス</b> 4 キャンプのルールと安全基準 5 サービスの情報を得て、それらを受けられるようにする 6 社会的発達と心身・社会的な健康の増進
 Health	<b>健康</b> 7 ワクチン接種への支援 8 健康証が得られるように支援する 9 一般的な医療ニーズと対応への知識を与える
 Education	<b>教育</b> 10 学校教育を受けるための準備を支援 11 学校への入学を支援する 12 学校教育以外の就学支援

Note: This Framework for Action has been developed and implemented as an assessment and programming tool by Baan Dek Foundation. It has been further refined through findings from the 2017-2018 research project with UNICEF.

注：この活動の枠組みは、バーンデック財団により、評価と計画のためのツールとして、開発、実行されたものです。これは、ユニセフとの2017-2018の期間に行われたリサーチ事業による知見を通して、さらなる改良がなされています。

# 戦略の年表



## 第一段階（2012-2019）

ニーズの理解、解決法の試験的運用、啓発活動

計画の実施と建設部門との協力体制を整える。タイユニセフと共に「チェンマイにおける活動のための枠組み（CMFA）」を含むレポート「タイにおける建設業界の未来」を発表する。

## 第二段階（2019-2021）

建設部門の重要人物との協力

CMFAの適用において、先駆的な企業と連帯し、社会的に影響を与える手法の開発とその試験的運用、そして、支援企業を訓練する。

## 第三段階（2022-2024）

協力関係の拡大と業界中への適用を促進

出資者の動機への理解を深め、企業に訓練を提供し、「建設社会への影響の形成」というウェブサイトと手法を開始する。財政の調整者、協会、公共部門からの協力を仰ぐことにより、CMFAの適用を拡大するための協力関係を誘発する。

# 社会的な影響を形成するためのプラットフォーム

2022年2月10日、「チェンマイにおける活動のための枠組み（CMFA）の手法」が、CMFAをどのように各々の会社に適用できるかを学べるようにするために、バーンデック財団の「建設の社会的な影響を形成するためのプラットフォーム」において開始されました。

このプラットフォームでは、無料でダウンロードができる「社会的な影響を与える手法」を提供し、キャンプの状況を改善したり、各種サービスを受けられるようにするために使えるようにしました。各建設会社は、このプラットフォームを通じてバーンデック財団に連絡し、ツールの使い方やキャンプでの変化の促し方についてのトレーニングを依頼することも可能です。

「建設部門における社会的な影響を形成する」



# 持続可能な動向と「チェーンマイにおける活動のための枠組み」

社会的な持続可能性



過小評価されたグループのための建設会社を作る社会的価値



建設会社を作る社会的価値



ESG

- ESG（環境、社会、ガバナンス）レポートのための質が高く立証可能なデータの提供
- SDGsと足並みを揃える

事業の持続可能性



顧客や投資家に対する論証



市場の変化に対応可能なビジネスモデル



# 社会へ影響を与える手法のトレーニング



1. 学習

バーンデック財団は、会社に対して以下のようなトレーニングを提供しています。

## 1. 学習

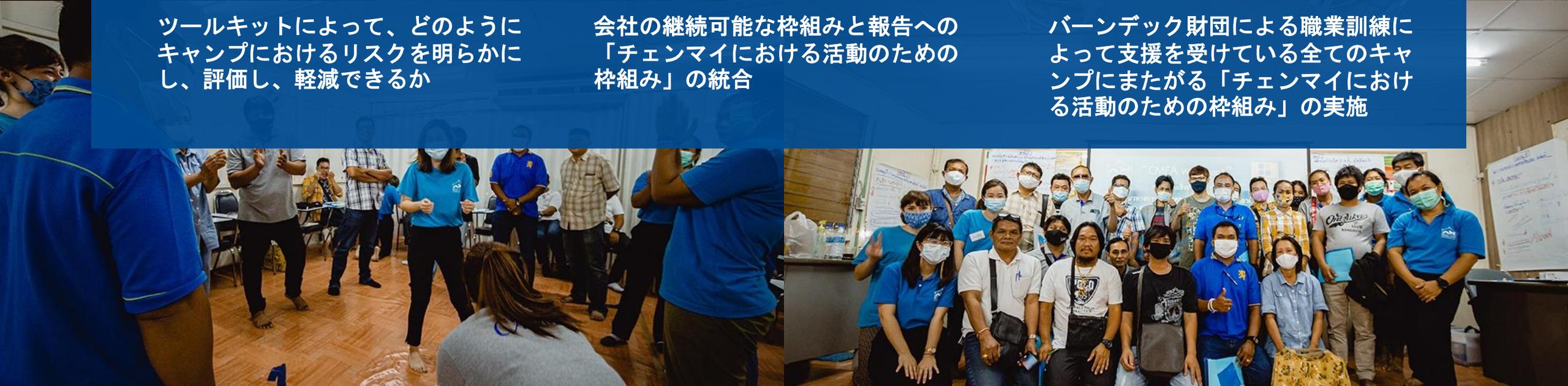
ツールキットによって、どのようにキャンプにおけるリスクを明らかにし、評価し、軽減できるか

## 2. 戦略化

会社の継続可能な枠組みと報告への「チェンマイにおける活動のための枠組み」の統合

## 3. 実行

バーンデック財団による職業訓練によって支援を受けている全てのキャンプにまたがる「チェンマイにおける活動のための枠組み」の実施



# 2021年の業界全体への影響における主な成果

BUILT TO LAST



39

の不動産や建設会社から、建設部門の仕事の開始段階から累積的な合意を得た

4

つの建設会社（シンテック、ビサバパット、シーエムリムドイ、タイポリコンズ）が彼らのキャンプにおいて、CMFAの実施を取り付けた

10,000

人の労働者に、「業界全体への影響」構想による影響を及ぼした

# 協力企業

## 先駆企業



## 支援企業



バーンデック財団は、全ての協力企業、とりわけ、影響を生むための戦略を強力に支援してくださっている先駆企業に対し、多大なる感謝の意を表します。



An initiative implemented by Baan Dek Foundation in partnership with UNICEF and funded by the European Union



[contact@baandekfoundation.org](mailto:contact@baandekfoundation.org)  
[www.baandekfoundation.org](http://www.baandekfoundation.org)